

外国からのもたちの 日本語学習と教科学習

～実際使っている教材で指導法を学ぶ～

さまざまな事情で外国から来ているもたち（県内約 2470 人）にも人として基本的な教育を受けることができるように支援が必要です。学力をつけるにはどうしたらいいか。前回に引き続き、有効な指導法について、実際にどんな教材を使って、どのように指導しているか、より実践的な研修をしていただきます。初めての方もどうぞお気軽にご参加ください。

- ◆日時 **12月6日(土)**
午後 1 時 30 分～午後 4 時 00 分
- ◆場所 波田町中央公民館 講義視聴覚室
- ◆講師 金 早苗 氏 (社団法人国際日本語普及協会)
高石 久美子 氏 (MANABI 外語学院講師)
- ◆参加費 300 円

講師プロフィール

きむ さなえ 金 早苗 氏

長野市生まれ、中野市育ち。インドシナ難民への日本語教育をかわきりに、JICA 招請による日本語教師養成講座、神奈川県立高校において非常勤講師として外国人生徒の指導、東京都港区の小学校で日本語派遣指導員を行なう。また、文化庁委嘱による地域日本語教育指導員研修講師。現在横浜市泉区上飯田地区親子の日本語教室・新宿区日本語教室でボランティアへの指導を行っている。

主な著書『「かんじだいすき」シリーズ(一)～(六)』(社)国際日本語普及協会(共著)
『にほんごドレミ』JICA(共著)



たかいし くみこ 高石 久美子 氏

1984 年～1998 年 アジア福祉教育財団難民事業本部国際救援センター、大和定住促進センターで、インドシナ難民の人たちを主に児童生徒に日本語を教える。その後 2001 年～2006 年信州大学農学部日本語講師(留学生に日本語を教える)長野国際文化学院(諏訪市)日本語講師(就学生に日本語を教える)を経て、現在は MANABI 外語学院で日本語講師を行っている。

主な著書『「かんじだいすき」シリーズ(一)～(六)』(社)国際日本語普及協会(共著)

主催 はたしょう日本語クラス / 後援 波田町教育委員会
問合せ先: 代表 川澄 (TEL090-2415-0774)

